

長野県感染症情報（2018年（平成30年）第42週） （2018年10月15日～2018年10月21日）

2018年（平成30年）10月24日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）西垣明子（担当）阿部 徹 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

今年の梅毒の届出数は35例となり、昨年の年間届出数(30例)を超えています。現在の方法による調査を開始した平成11年以降最も多い状況です。

百日咳は新生児や乳児が感染すると重症化しやすく、小児や成人の感染者はワクチン未接種の新生児・乳児への感染源となりうるため、注意が必要です。

●定点把握感染症

RSウイルス感染症は、3週連続で増加しています。特に1歳未満の乳児や心肺に基礎疾患を有する小児、早産児が感染すると、細気管支炎や肺炎などの重篤な呼吸器疾患を引き起こすことがあります。

○次週第43週の発行は、10月31日（水）の予定です。

○風しんについて（長野県ホームページ）

<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/rubella.html>

全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核 2例、潜在性結核 3例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2例（O26、O157各1）
四類感染症	なし
五類感染症	梅毒 2例、百日咳 2例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感 染 症 名	今週	1週前	2週前
1 感染性胃腸炎	3.44	3.30	3.96
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.59	1.30	1.76
3 RSウイルス感染症	1.46	1.24	1.19
4 マイコプラズマ肺炎	0.64	0.36	0.64
5 ヘルパンギーナ	0.30	0.50	0.81





